

## 【競技上の注意事項】

### ○招集所(第3ゲート外側)

- 1 招集集合時刻に招集所にて、アスリートビブスのチェックを受ける。
- 2 WA規則第143条を適用するため、ソールの最大の厚さが25mmを超えるシューズは使用できない。  
800m・1500m・3000m・5000m出場の競技者は、競技に使用するシューズを持参し靴底の検定を受ける。
- ※ 800m・1500m・3000m・5000m出場の競技者で、検定を受けたシューズ以外の規則違反シューズで出場した場合、失格となる。競技終了後、再検定することがある。
- 3 TR5.2を適用する。全投てき種目と跳躍種目(三段跳を除く)は靴底の厚さは20mm以内とする。  
5000mW:40mm以内
- 4 茨城陸協指定の腰ナンバー標識を受け取り、折り曲げずに右腰やや後方につける。  
茨城陸協指定の腰ナンバー標識は、競技終了後、ゴール地点で返却する。
- 5 フィールド競技の試技は3回とする。
- 6 マスクの着用は、個人の判断とする。
- 7 招集終了後、競技場所に移動する。
- 8 招集完了時刻までに招集所競技役員にチェックを受けてない競技者は、棄権とみなす。  
集合は、招集完了時刻の5分前を目安とする。早めに集合はしない。
- 9 プログラムの氏名等に訂正が必要な場合は、招集所に申し出る。ただし、外字は似たような文字で表記することがある。また、プログラムのナンバーは、アルファベットなどが数字の前に表記されている。(例「123A」は、「A123」と表記されています。)
- 10 競技者の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影については以下の事項を禁止する。
  - ・保護者及び本人の同意のない撮影。
  - ・主催者より許可された報道機関以外の競技場内での撮影。
  - ・撮影を禁止された区域での撮影。カメラ等を使用し競技の様子を撮影する場合は、競技に差し支えない様に競技者への十分な配慮をお願いします。撮影した動画の確認を求める場合がありますのでご了承ください。  
(※プライベートの写真や動画などを無断で世間に公開されてしまうことは、プライバシー権の侵害に該当する場合があります。)  
防犯のため、定期的に警察官の巡回があります。
- 11 観覧入場ゲートはメインスタンド側のEFゲートとバックスタンド側のLゲート・Oゲートになります。
- 12 リレーオーダー用紙は、各チームの代表者が招集所で受け取り、各レース1組目種目招集完了時刻の1時間前までに招集所競技者係に提出する。
- 13 抗議については、TR8による。

## 【練習会場等での注意事項】

- 1 練習は各チーム監督の指導の下、事故防止に十分配慮すること。
- 2 補助競技場の使用レーンについては、次の通りとする。  
1～2:中・長距離 3～6:短距離 7～8:ハードル
- 3 補助競技場の使用については、トラック最終種目の招集完了時刻をもって終了する。